

報道関係社 各位

令和5年10月20日  
農 林 水 産 部

## 県内初！のサイホンを活用した簡易放流装置の 実演研修会の実施について

このことについて、緊急放流施設が整備されていない農業用ため池において、台風や豪雨に備え緊急的に水位を低下させる手段の一つとして、サイホンの原理を活用した無動力で排水できる簡易放流装置の実演研修会を下記のとおり県内で初めて開催しますので取材くださるようお願いいたします。

### 記

- 日 時** 令和5年10月27日（金） 10時30分～12時00分  
14時00分～15時30分（小雨決行）
- 場 所** 隔間場大沼（山形市大字長谷堂字石作山）……詳細は別紙のとおり
- 主催** 山形県農林水産部農村整備課  
**協力** 山形県ため池サポートセンター
- 内 容**  
サイホン式簡易排水装置（別紙参照）を人力で組立・設置し、貯留水を排出する実演を行います。
- 参加機関**  
農業用ため池管理者  
市町村  
土地改良区  
各総合支庁



### 【お問合せ先】

農林水産部農村整備課

農村防災・災害対策主幹 門脇 健 [Tel.023-630-2157]

報道監 農林水産部次長 齋藤 邦仁

## サイホン式簡易放流装置の紹介

台風接近等に伴う豪雨等によりため池が決壊すれば、下流に甚大な被害を及ぼす。

ため池の決壊防止や、被害の軽減を図るためには、貯留水を放出し水位を低下させることが必要。

しかし、放流しようにも樋が壊れている、動力ポンプを搬入するにも隣接する車道がない等、放流が困難なため池がある。

上記のような際でも放流が可能なサイホン式簡易放流装置を紹介します。

### 【特徴】

隣接する車道がないため池についても、人力で運搬、組立、設置が可能。

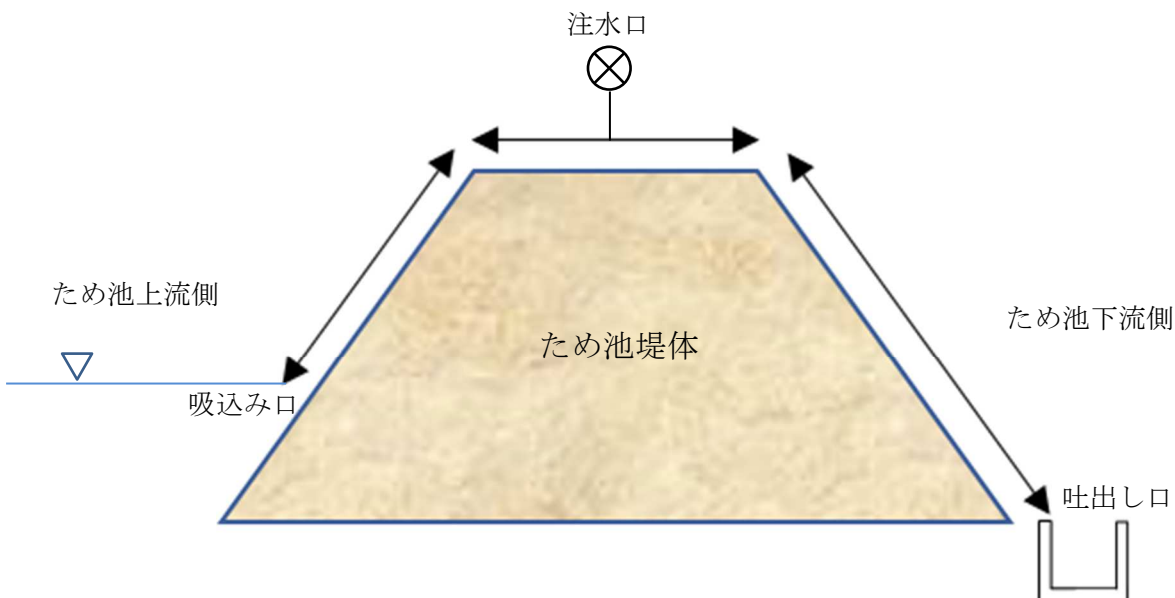
サイホンの原理により自然流下させ排水を行うため、稼働に燃料や、電力が不要で維持費がかからない。

### 【装置の原理】

吸い込み口と吐き出し口の水位差を利用したサイホンの原理により、動力を用いることなくため池の貯留水を放流し、水位を低下させる仕組み。

### 【放流手順】

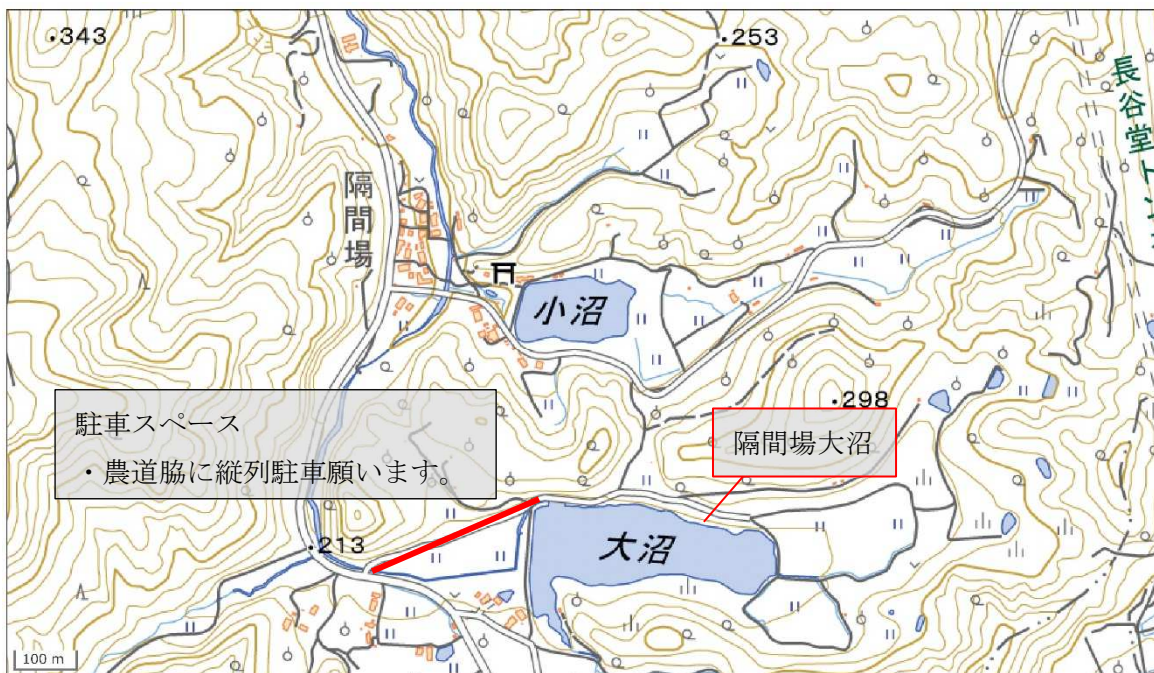
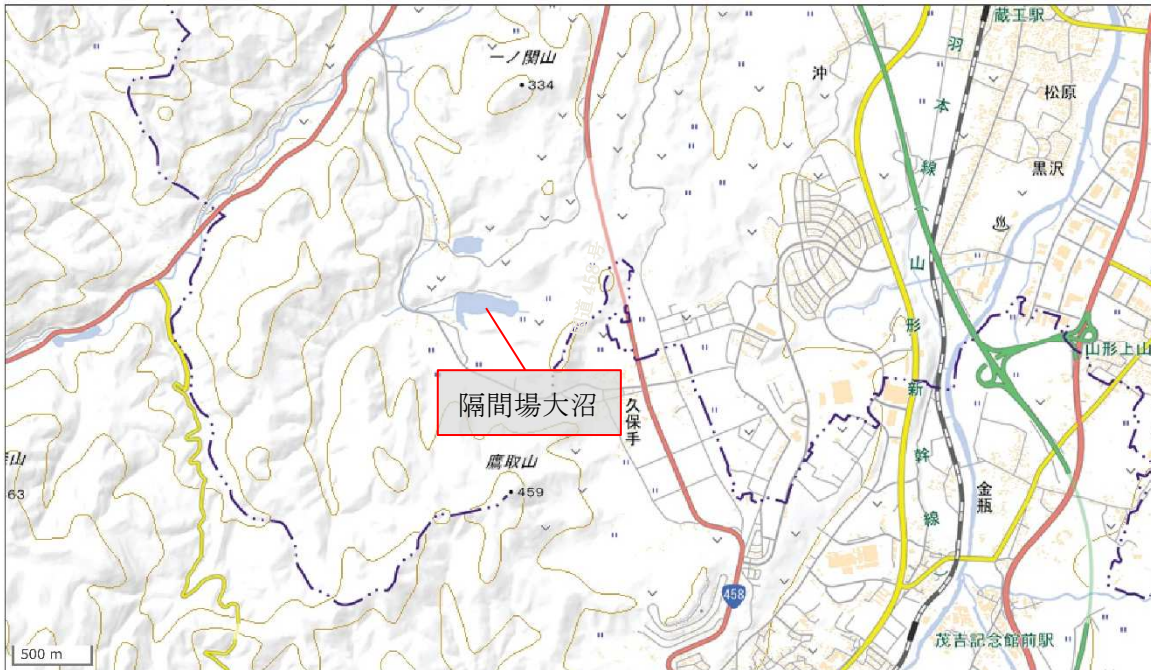
- ① 堤体の上下流部にホース類を配置する。
- ② 吸い込み口、吐出口のバルブを閉める。
- ③ バケツリレー等で注水口からホース内を満水にし、注水口のバルブを閉める。
- ④ 吸い込み口のバルブを開けた後、吐き出し口のバルブを開けると放流開始。



別紙 2

【位置図】

隔間場大沼 (山形市大字長谷堂字石作山)



出典；国土地理院ウェブサイト

<https://maps.gsi.go.jp/#17/38.191404/140.268610/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0>